

是非ご覧ください。子ども達に
励ましの言葉を！！



展示期間
2月1日(水)
～8日(水)

吾孺二中 ニュースレター

A to Z

墨田区立吾孺第二中学校
令和5年2月1日
校長 駒田 るみ子



レジリエンスということ

～体験の大切さ～

校長 駒田 るみ子

立春はすぐそこだというのに寒い日が続きます。正門から校舎沿いに玄関に向かう道には、5組の皆さんによってチューリップが植えられ、春が待ち遠しい様子です。書き初め展、学校公開では御来校ありがとうございました。また、今日からは区連合展覧会の校内展示が始まりました。こちらも力作揃いです。

生徒が手を動かして描いたもの作ったもの、書いたものを見ていると、どんなことを考えながら作っていたのだろうと考えます。失敗や試行錯誤を重ねた形跡を見つけて、その粘り強さに嬉しくなったり誇らしくなったりします。実際に手を動かすことで子供たちは多くのことを学んでいると分かります。特に思い通りにならないことを乗り越えることは、子供の心をとて成長させます。感染症対策が徐々に緩和される中、多くの体験を通して学んでほしいと考えています。

ところで2年生は本日から3日間、移動教室に行ってきます。3年ぶりのスキー教室です。子供たちは、寒い、冷たい、重い、できないなどと、悔しい思いや辛い思いをすることでしょう。しかし、そこを頑張った者には必ず、風を切って滑る爽快感とともに、達成感が訪れます。「やればデキル」を体感する絶好のチャンスです。二中学生には自分のハードルを自分の力で越える力を蓄えてほしいと願います。また、最近の子育ての中でややもするとリスク回避の場面が多くなっているとも聞きます。大人が子供のハードルをどのように設定するかがとても大切です。これは学習においても言えることで、教師は学習の個別化に配慮して目標を設定しています。

最近レジリエンスという言葉を目にしますが、「弾力や回復力、復元力」「ストレスに対するしなやかな耐性」という意味です。体験を通して困難に対し単なる忍耐、我慢ではなく、自己調整をしながらしなやかに跳ね返す力が大切です。保護者、地域の皆様に見守られながら、困難を乗り越える中学生に成長してほしいと思います。チューリップも冬の寒さがなければ花を咲かせることができないのと同じです。

3年生！！入学選抜真っただ中！！

全力で頑張れ！全力で応援！！

7月号で3年生に贈った言葉を再掲します。(1・2年生へも)一人一人の目標に向かって頑張ってください。

目標のある人は実力以上の力を発揮し、
目標のない人は自分の実力さえ満足に
発揮できない。ホラティウス(古代ローマ・詩人)

区展校内展示場所は、図書館2階ラウンジと5組廊下です



生徒たちの力作を是非ご覧ください。普段の授業の真剣な製作の様子が作品からうかがえます。看板・掲示の文字は書道部作品です。



《生徒の見守りについて》

地域の皆様、先週の不審者情報の際には、パトロール等の見守りをさせていただきありがとうございました。生徒の登下校の様子で何かお気付きになることなどがありましたら、お知らせください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

《学教評価アンケートについて》

地域・保護者の皆様、学校評価アンケートの回答について、御協力いただきありがとうございました。現在、回収中のアンケートがありますので、そのアンケートの回収・集計後に結果を御報告いたします。また、3月11日（土）に学校運営連絡協議会を開催します。今回のアンケートの結果や学校公開、学校行事等、参観いただいた教育活動をもとに、委員の方に御意見をいただきます。

AWARD-WINNING

○第34回読書感想画東京都コンクール 優良賞 八木 汐織（2年）

佳作 長沢 南（2年）

○第72回社会を明るくする運動 法務大臣より感謝状をいただきました。



吾嬭二中ホーム
ページをご利用
ください

○校内書き初め展

1月12日（木）から1月31日の期間、校内書き初め展を開催しました。1年生は「希望の光」・「平和共存」、2年生は「自由の天地」・「完成の喜び」、3年は「理想の追求」・「雄大な自然」、5組は「希望の光」を書きました。どの作品も一生懸命書き上げた力作揃いでした。



『1年生』



『2年生』



『3年生』



『5組』